

記者発表 (発表 - 資料配布)				
月/日 (曜日)	担当課 (室) 係名	T E L	発表者名	その他の発表 配布先
8/1 (火)	兵庫県 社会福祉協議会	078-242 -4838	約クテイセンター 殿 松澤賢治	なし

阪神・淡路大震災で活躍する学生ボランティアに対する
兵庫県社会福祉協議会のアシストプラン

阪神・淡路大震災

「学生ボランティアセンター」の開設について

1. 目的

阪神・淡路大震災では、全国からいち早く駆け付けた学生ボランティアが活躍した。

夏休みの期間中、多くの学生ボランティアが活動することが予想されるが、被災地の状況は、震災当初から変化し、仮設住宅の生活支援活動が中心となってきている。

震災以後、兵庫県・京都府を中心として学生ボランティアの連絡会議が毎月開催されているが、夏休み期間中の活動に対応するため「学生ボランティアセンター」を開設した。

「学生ボランティアセンター」では、多くの学生が活動する夏休みにしかできない活動を中心に、各種情報提供・仮設住宅を中心とするボランティアニーズの把握とコーディネート及び課題解決のためのボランティアグループとの連携による事業を企画・実施する。

また、全国の学生ボランティアに適切な情報を提供することで予想される混乱を未然に防上することを目的に開設する。

なお、関西の学生ボランティアのネットワークづくりを目指して活動する。

2. 設置主体 社会福祉法人 兵庫県社会福祉協議会

3. 運営協力 阪神・淡路大震災 「学生ボランティア連絡会議」

〔運営協力大学〕

神戸大学・神戸松蔭女子大学・ぼらんていあ西神戸・神戸女子大学・西神戸大学連合会
龍谷大学・花園大学・立命館大学・京都大学・同志社大学・日本福祉大学・同朋大学の
各ボランティアセンター及びガリバー王国等

4. 開設日時 平成7年8月1日(火)～9月30日(土)までの2ヶ月間
9:00～18:00(土日も開設)

5. 開設場所 兵庫県社会福祉協議会・ボランティアセンター 会議室
〒651 神戸市中央区坂口通2-1-18
県福祉センター内
☎(078)242-8642(直通)
Fax(078)242-4153

6. 事業内容

- (1) 学生ボランティアに対する情報提供
- (2) ボランティアグループ及び地域住民団体との連携
- (3) 各大学ボランティアセンターとの連絡調整
- (4) 各ボランティアセンターとの連携
- (5) 仮設住宅生活支援事業の企画・実施
- (6) 学生ボランティアのネットワークに関する事業
- (7) その他目的達成に必要な事業

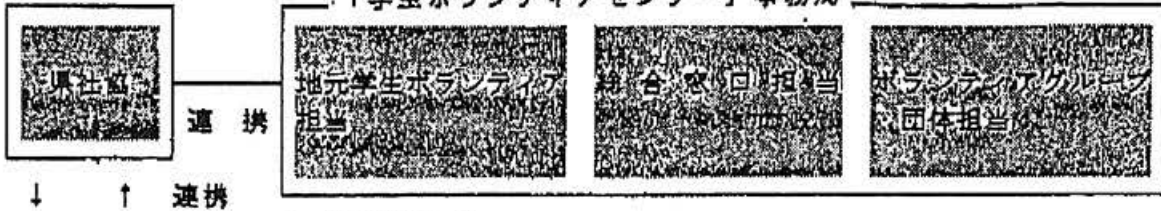
7. 事務局スタッフ

阪神・淡路大震災「学生ボランティア連絡会議」からの学生ボランティア3名

「学生ボランティアセンター」 フローチャート

学生ボランティア

↑ ↓ 連絡 学生ボランティア連絡会議
↑ ↓ 連携
「学生ボランティアセンター」事務局



社協ボランティア
センター
ボランティア団体

《 事業計画 》

1. 仮設住宅環境整備（清掃・雑草駆除など）
2. 仮設住宅改善（手摺り付け・スロープづくりなど）
3. 各種ニーズの掘り起こしと地元学生ボランティアのコーディネート
4. 全国からの学生ボランティアの情報提供とコーディネート
5. 地元活動ボランティアグループ・団体の支援
6. 学生ボランティアフォーラムの開催
7. 学生ボランティアニュースの発行
8. その他

〔活動(コーディネート)〕

長期・継続的活動ボランティア

短期・単発的活動ボランティア

継続的・福祉的ニーズ対応
仮設住宅生活支援

仮設住宅環境整備

コーディネート ↓

コーディネート ↓

- ・ 仮設住宅支援ボランティアグループ
- ・ 地元学生ボランティア

- ・ 仮設住宅支援ボランティアグループ
- ・ 各市区ボランティアグループ
- ・ その他

ボランティア活動に参加しよう！！

阪神・淡路大震災でご支援をいただいたり、関心を寄せていただいた全国の学生の皆さん！

災害発生から1か月間は、1日当たり約20,000人のボランティアの方々に活躍していただきましたが、その後だんだんと減り、7月時点では1日当たり約800人となっています。

被災地では、まだまだボランティアを必要として毎日、各種の新聞にボランティア募集の記事が掲載されています。

そこで、夏休み期間中の学生ボランティアの総合窓口として、「学生ボランティアセンター」を開設しました。

「学生ボランティアセンター」では、「この夏休みにボランティア活動をしたいが、どこへ行けばいいの?」「こんな活動をしたいが、ボランティアが足りない」など、学生のボランティア活動全般についての課題に対応します。

また、ボランティア活動中の「悩みごと」「困りごと」などについても相談にもお答えします。

学生のみなさん、この夏休みは被災地でのボランティア活動にご参加くださいますようお願いいたします。